

厳しさの裏にある
懐深い美しさかな



真っ白に染まった
雪化粧のくろほね

地域おこし協力隊 活動報告

News Letter

Vol.14 WINTER
2021.2月

岩崎隊員 活動報告

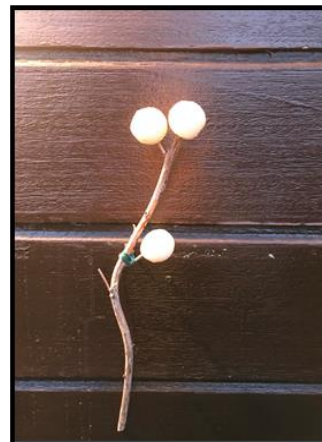
毎週土曜日に桐生市街地で開催している「くろほねマルシェ」が1月23日で50回目を迎えました。

回数を重ねるごとに黒保根野菜の美味しさが広く定着しているのを感じます。

桐生市街地の飲食店での黒保根野菜の活用も広がってきています。

コロナの様子を見ながらにはなりますが、飲食店さんに黒保根に出張してきていただいて、住民の皆様にも黒保根野菜を使った料理を振る舞っていただく機会を企画していますのでご期待下さい(^^)

また、移住して2回目の冬で初めて黒保根の冬の風物詩「梨木の氷柱」や、小正月の文化に触れることができました♪



地域おこし協力隊とは：都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を移動し、地域協力活動や起業・定住に向けた活動を行なから、その地域への定住・定着を図る取組。（総務省HPより）

発行/桐生市地域おこし協力隊
担当 岩崎・飯塚・小島



飯塚隊員 活動報告

新年早々に各メディアにて特集していただき、おかげさまで幸先良いスタートとなりました。

写真（上）は初日の出ですが年末年始はテレビ関係の撮影をお手伝いさせていただき、ほぼ屋外とはいえ感染症対策をしながら安全確保にも取り組んだロケは大変勉強になりました。

写真（左下）は桐生タイムスさん、写真（右下）は上毛新聞さんのキャンプ特集紙面です。アウトドアが注目される近年ですが赤城山麓の黒保根は、ロケーションもアクセスも良く「首都圏から一番近い秘境」とあらためて強みを感じます。

ロケ関係者や新聞社など各方面のプロからも高い評価を頂きました。今後もどんどん黒保根PRに力を注いでまいります！



小島隊員 活動報告

1月1日に地域おこし協力隊3名で初詣に行ってきました。気を引き締め、昨年以上に様々なことに挑戦していきたいと思います。

また、町内のお宅を訪問をしつつお送りしている「お便り付録第二弾」（第一弾はクリスマスツリー作成キットでした）を企画しました。現在作成中ですのでまもなく配布を開始できるかと思います。

1月20日には「ノルディックウォーキング体験」に参加してみました。ポールを持ちながら歩くもので、全身を動かすことができます。黒保根でも取り入れられたらいいなと思っていますので、その時にはぜひ参加してください。

今年もよろしくお願いいたします。

